

瀬戸内国際芸術祭2022が閉幕

11/6 粟島

9月29日から39日間にわたって開催された瀬戸内国際芸術祭2022秋会期が閉幕しました。会期中は連日観光客が島を訪れ、作品鑑賞や島時間を楽しみました。最終日は、詫間町吹奏楽団による演奏が響く中、島民たちによるお見送りで幕を閉じました。期間中に粟島を訪れた来場者数は約1万5千人でした。



港では詫間町吹奏楽団の演奏が響く

みとよHOT
ほっとNEWS

ほっとニュースは
市ホームページでも

三豊市

検索



スタッフやボランティアの皆さん、お疲れさまでした

「映画制作スクール」完成披露試写会を開催

10/23 危機管理センター

映画制作スクールの参加生徒22人をはじめ、保護者やプロの脚本家、監督などが集まり、今年度の完成披露試写会が開催されました。完成した映画『みとよ物語』の2作品「タブレットの秘密」「木苺の箱庭」の上映や、参加生徒によるスピーチが行われました。



▲完成した作品「タブレットの秘密」の一場面

香川の誇れるキウイフルーツを知ろう

10/21 ニノ宮小学校

県産品についてもっと知ってもらうため、ニノ宮小学校でキウイフルーツの「うまいもん出前講座」が行われました。市内でも約50人の農家がキウイフルーツを栽培しています。子どもたちは、種類や栽培方法、追熟の仕方などを教わった後、サンドイッチに調理して味わいました。



▲「うまいもん出前講座」の様子

18歳からの投票に向けて模擬授業

10/19 香川高専詫間キャンパス



来年選挙権を得る香川高専詫間キャンパスの2年生を対象に、県と市の選挙管理委員会による選挙啓発講義が開催されました。選挙制度や投票の仕方について講義を受けた後、実際に模擬投票を体験しました。職員は「投票に行つて社会の一員になってください」と呼び掛けました。



県展に入賞・入選した作品を展示

10/29・30 市民交流センター

今年と昨年の県美術展覧会に入賞・入選した市内在住者の作品展示会が市文化協会主催で開催されました。絵画、彫刻、工芸、書、写真とさまざまなジャンルの31作品が並び、来場者は思い思いに鑑賞していました。



10月16日、プロ野球選手会と株式会社エスエスケイ協力の下、市内で初のキャッチボールクラシック大会が開催されました。キャッチボールクラシックとは、1チーム9人が2分間でキャッチボールができた回数を競う競技で、市内の小学生9チーム100人程が参加しました。優勝した詫間ビバーズAチームの記録は94回で、見事全国大会への切符を手に入れました。

写真でみる地域のできごと

ミトヨノヒトコマ
ハイライト

第1回 キャッチボールクラシック三豊大会初開催!



▲山下市長も激励



▲チーム内で声を掛け合い、リズムを取りながら挑戦



▲仲間からの声援も飛び交います



▲決勝戦前に円陣を組んで気合いを入れます



▲優勝した詫間ビバーズAチーム

平和への願いを胸に

11/11 マリンウェーブ

先の大戦で尊い命を失った方々をしのぶため、戦没者追悼式が開催され、遺族や来賓など約40人が参列しました。式では、一人ひとりが祭壇に白い菊の花を手向け、追悼の意をささげるとともに、平和への願いや決意を新たにしました。



ジェンダーレスの中学校標準服が誕生

10/26 危機管理センター

令和5年度から市内中学校7校が新たに導入する、ジェンダーレスの統一型標準服の記者発表が行われました。上は紺色のブレザーで、下は性別問わずズボンまたはスカートが選べるようになります。



▲左端のブレザーはボタンが左右付け替え可能な男女兼用